

## 現状の課題と前回の運営委員会で出た意見について

### 1 現状の課題

- **中高生の利用促進について（開館時間の延長を含む）**  
多目的室を中高生用に開放し、卓球台を置くことにより、中高生の利用が昨年の3倍に増えつつある。
- **日曜開館について**
- **地域の自治会や子ども会との連携**
- **幼児教室（各館月1回開催）の回数増加について・・・御意見箱より**  
現在、未就園児を対象に月1回の幼児教室を行っているが、来年度は対象年齢を分け、月2回開催を予定しています。

### 2 平成24年度 第2回長久手市児童館運営委員会で出された意見

- **児童館の日曜開館について**  
Q、今後、日曜日に開館する考えはあるのか？  
A、同じような意見が市制まなび舎の時にありました。日曜日を開館してほしいとの意見もありますが、逆に、平日は家庭で子どもと過ごすことが少ないので、その機会を日曜日に充ててほしいとの意見もあります。これからの課題として検討していきます。  
近隣市町は長久手市と同じような時間帯で開館しており、日曜開館の児童館は殆どありません。全国的には日曜開館のところもあるが、開館の方法は多様です。
- **地域の自治会や子ども会との連携について**  
Q、地域の自治会と子ども会との連携と言われているが、自治会への加入も減り、子ども会に入る子も減ってきている時代なので、児童館がつなげる場所の一つとなるのではと思う。児童館が中心になって地域組織活動の拠点になっていくと良いと思う。  
A、児童館ガイドラインにも地域との連携のことが重視されています。ただ連携を進めるには時間がかかるため、今回の委員会のような話し合いから始めていきますのでご助言をお願いしたい。